アート＆カルチャーでねりまをもっと楽しく

NERICUL

（公財）練馬区文化振興協会情報誌［ねりかる］

2017 summer

特集

「ねりま文化ウィーク」を楽しむ！

練馬区独立70周年記念コンサート「真夏の第九」ほか

特集

練馬区独立70周年記念事業

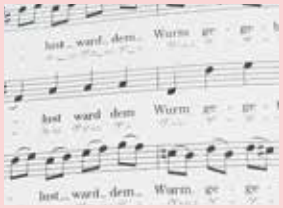
ねりま文化ウィーク

～文化のちからで、みどりの風を～

その1 ～参加して楽しむ 練馬文化センター 真夏の第九

5月13日（土）初心者クラスの練習が練馬文化センター小ホールで行われました。

練馬区独立70周年を記念して公募で集まった、区民など約1,000人の合唱団が、区内3大学の協力を得て4月から練習を重ねています。



こんな工夫も！

交響曲第９番の原曲はすべてドイツ語。今回使用するオリジナルの楽譜にはカタカナで読み方がふってあります。

参加者の皆さん

3月に退職し、やりたいことにチャレンジしよう！と始めたことの一つがこの第九です。想像以上に高い音を出すのに驚きました。少しでも声がでるようになればと思っています。

歌うのが大好きで学校の合唱団に入っています。第九を歌ったことはないけれど興味があったので二人で挑戦してみようと思いました。練習が終わるとすっごくお腹が減るんです！

指揮 曽我大介氏からのメッセージ

《第九》はベートーヴェンが、30年もの時間をかけた大作であり、人類の融和へのモットーとして、様々なシーンで演奏されて来ました。しかし巨匠が作曲の労苦を重ねた作品なので、何度演奏しても難しい曲でもあります。練馬区独立70周年という新しい歴史の門出にふさわしく、巨匠の名に恥じない立派な演奏になりますように。

8/5（土）SAT 15:00開演

練馬区独立70周年記念コンサート 真夏の第九

第１部　日本大学藝術学部学生による「未来」に向けたファンファーレ、練馬児童合唱団
第２部　ベートーヴェン／交響曲第９番 ニ短調 作品125（合唱付）
会　　場：練馬文化センター大ホール、小ホール（中継上映）
チケット料金：大ホール／完売御礼、小ホール（中継上映）／全席指定300円　残席わずか

このほかにも、イベント盛りだくさん！

練馬文化センター・周辺

22（土）オープニングイベント　八代亜紀プレミアム・コンサート
22（土）みんなであそぼ！森と劇場のサーカスフェスタ
22（土）、23（日）、29（土）、30（日）
　小学生向けワークショップ　ねりラボでつくって、あそぼう！
24（月）キエフ・クラシック・バレエ　チャイコフスキー夢の3大バレエ～名場面集～
26（水）、31（月）アトリウムミニステージ特別企画夕涼みコンサート
27（木）第50回ワンコイン・コンサート記念公演
　はじける日本の音色♪邦楽ジャムセッション　INSPIRATION!!
27（木）、29（土）夏休みバックステージツアー！～練馬文化センターのウラ側を探検しよう～
27（木）、29（土）チェンバロ ロビーコンサート
28（金）、29（土）映画ワークショップ 思い出づくりは映画から
28（金）小中学生のための歌舞伎塾
30（日）松竹大歌舞伎
31（月）キラキラ☆プリキュア アラモード ドリームステージ♪

石神井公園ふるさと文化館

23（日）野菜でクラリネットをつくろう！
29（土）夏のヴァイオリンミニコンサート

石神井公園ふるさと文化館分室

22（土）蓄音器コンサート
30（日）一日中！たっぷりおはなし会

練馬区立美術館

29（土）藤島武二展　記念コンサート
29（土）、30（日）美術館を楽しむワークショップ

詳しくは→ ねりま文化ウィーク

7月22日㊏→8月5日㊏ ねりま文化ウィークがはじまります。
約30の公演・展示・ワークショップなどいろいろなイベントは、楽しみ方もさまざま。その一部をご紹介します！

その2 ～歴史を知って楽しむ 石神井公園ふるさと文化館

企画展「独立70周年―練馬区誕生への軌跡」

写真右／練馬大根の日干し風景と子ども　昭和10年頃
写真左／練馬区独立に関わる決議（東京都公文書館蔵）

昭和22（1947）年8月1日、練馬区は板橋区から分離独立し、23番目の区として誕生しました。今年はこの独立から70周年にあたります。昭和7（1932）年、東京市が周辺の5郡に属する82町村を合併して35区が成立した時、新たに板橋区が誕生し、現練馬区域の町村もここに含まれることとなりました。しかし、35区の中でも最大の面積を有する板橋区に属すことから行政上の不便さもあり、練馬の分離独立を目指す取り組みが粘り強く続けられました。本展では、練馬区域の変容と発展の歴史を取り上げ、練馬区誕生への軌跡をたどります。

石神井公園ふるさと文化館学芸員　小宮佐知子

その3 ～絵本の世界を楽しむ 石神井公園ふるさと文化館・分室

「デビュー30周年記念 いとうひろし展―みつけよう、わくわくのタネ」

哲学的なおさる、偏屈なおじさん・ルラルさん、自ら捨て子となった女の子、たこなのに立派な船長になったへんたこさん…、いとうさんの絵本の中は、強烈な個性を発揮する愉快な仲間たちが大活躍！子どもの頃に誰もが考えた、ありえないけれども実はどこかにあるかもしれない、そんな空想の楽しい世界が広がっています。登場するキャラクターのネーミングや着ている服の文字にまでちょっとしたヒミツが隠されており、原画は細部まで目が離せません。老若男女問わず、たくさんの「わくわく」のタネを見つけてもらいたいです。

石神井公園ふるさと文化館分室学芸員　川崎恭子

写真上／『おさるのおいかけっこ』（講談社 2007 年）部分

写真下／『おさるのおいかけっこ』（講談社 2007 年）表紙

その4 ～日本近代洋画を楽しむ 練馬区立美術館

「生誕150年記念 藤島武二展」

藤島武二《婦人と朝顔》1904年 油彩、カンヴァス 個人蔵

昨年、東京国立博物館で大々的な黒田清輝の展覧会が開催され、18万人の来館者を記録しました。藤島武二はその黒田を継ぐ、日本近代洋画の巨匠です。黒田が生みの親なら、藤島は育ての親。現在の洋画、油絵があるのは藤島のおかげと言ってもいいくらい、その発展に尽力し、佐伯祐三や猪熊弦一郎など多くの弟子を育てました。長く区内にアトリエを構え、文化勲章も受章した洋画家、野見山暁治さんも東京美術学校（現在の東京藝術大学）では藤島の薫陶を受けた一人です。

15年ぶりとなる藤島武二の大回顧展が練馬区立美術館にやってきます。“今年の話題の展覧会”になること請け合いです。

練馬区立美術館学芸員　加藤陽介

※会期等は裏面をご覧ください。

練馬文化センター／大泉学園ゆめりあホール ほか Hall Schedule

毎月第3水曜日　12:15～12:45　練馬区役所1階アトリウム

アトリウムミニステージ　無料　※都合により中止になる場合があります

7月

7月2日（日）　15:00～17:00　練馬文化センター 大ホール

モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団＆清塚信也　S席10,000円、A席8,000円、B席6,000円

7月6日（木）　19:00～20:30　練馬文化センター 小ホール

歌舞伎プレセミナー　全席自由 500円

7月8日（土）　15:00～16:30　練馬文化センター 小ホール

イッセー尾形の妄ソーセキ劇場　完売御礼

7月15日（土）　①11:00～12:00　②13:30～14:30　練馬文化センター 大ホール

恐竜どうぶつ園　全席指定 3,000円 残席わずか

7月22日（土）～8月5日（土）

ねりま文化ウィーク　特集ページに情報を掲載しています

8月

8月6日（日）　14:00～16:00　練馬文化センター 大ホール

That's が～まるちょば SHOW！＋ロッケンロールペンギン　全席指定 4,500円

8月18日（金）　19:00～20:30　大泉学園ゆめりあホール

第9回ゆめりあ若手寄席～真夏の夜の落語会～　全席自由 1,500円

8月19日（土）、26日（土）、9月2日（土）、16日（土）、23日（土）全5回　12:30～13:40　生涯学習センター分館

小中学生のための弦楽体験教室　要事前申込（7/14締切）　※詳しくは協会HPをご覧いただくか、お問合せください。

9月

9月9日（土）　①11:30～12:10　②15:00～16:00　大泉学園ゆめりあホール

第51回ゆめりあワンコイン・コンサート 楽器ミュージアム　①全席指定500円※2歳以下ひざ上無料 ②全席自由500円※未就学児入場不可　7/6 12:00～インターネット予約受付開始

9月15日（金）　19:00～21:00　大泉学園ゆめりあホール

ゆめりあJazz vol.25
出口誠ピアノトリオ with 酒井麻生代＆伊藤かな　全席指定 2,500円

9月24日（日）　14:00～15:30　練馬文化センター 小ホール

避難訓練コンサート　無料　要事前予約　※詳しくは協会HP等で7月下旬よりご案内します。

チケット購入方法

電話

☎ 03-3948-9000
10:00～17:00／練馬文化センター予約受付専用
※チケットは、窓口や郵便振込でお引換えができます。

窓口

● 練馬文化センター1階チケットカウンター
● 大泉学園ゆめりあホール5階事務室受付
10:00～20:00／※予約受付開始日の翌日午前10時から、窓口で購入およびお引換えができます。

インターネット

https://www.neribun.or.jp
事前に利用登録が必要です。（無料）
①協会ホームページの「インターネットチケット販売」バナーをクリック。
②「利用登録」から必要事項を入力してください。
●予約方法　登録したメールアドレス、パスワードで「ログイン」するとチケット予約が行えます。
※チケットは、セブン-イレブンや郵送などで受取れます。

石神井公園ふるさと文化館　Museum Schedule

練馬区独立70周年記念展　企画展

「独立70周年―練馬区誕生への軌跡」

6月24日（土）～ 8月15日（火）

練馬区独立70周年を記念して、練馬区域の変容と発展の歴史を取り上げ、練馬区誕生への軌跡をたどる展覧会です。
本展では、いかにして練馬区が独立に至ったかを追うとともに、産業、土地利用の歩み、教育の整備などの分野から区域の発展を見ていきます。

時　間 9:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 無料
共催：東京都公文書館

ココがおすすめ！ 国指定重要文化財「東京府・東京市行政文書」43点を初公開します！

写真左／区役所仮庁舎（開進第三小学校講堂）昭和22年頃
写真右／練馬大根の日干し風景 昭和10年頃

関連イベント

富士見台囃子保存会によるお囃子の実演

明治期より始まったとされる富士見台囃子（練馬区登録無形民俗文化財）の実演を行います。
7月30日（日） 14:00～／ふるさと文化館1階 多目的会議室／参加費 無料／定員 なし／申込不要

第5回　ねりま手工芸公募展

8月31日（木）～ 9月6日（水）

練馬区在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュアの方を対象に募集した刺繍、和紙画、陶芸、染織等の手工芸作品を展示します。

昨年の展示風景

時　間 9:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 無料

描かれた武蔵野（仮）

9月16日（土）～ 11月5日（日）

練馬の風景が描かれた版画、水彩画、油彩画を中心に、近現代にかけて発展していった練馬の様子、また、一方で、緑の残る武蔵野の風景を紹介します。

中村善作＜池畔新緑＞昭和53年
油彩・カンヴァス　練馬区立美術館蔵

時　間 9:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 一般300円、その他各種割引あり

ふるさと文化館　分室

デビュー30周年記念

いとうひろし展 ―みつけよう、わくわくのタネ

7月16日（日）～ 10月15日（日）

デビュー30周年を迎える絵本作家・いとうひろしさん。代表作の「おさる」や「ルラルさん」シリーズなど、多くの子どもたちに親しまれています。本展では代表作の原画約50点のほか、書籍や自作オブジェを展示し、「わくわく」の広がる世界をご紹介します。

時　間 9:00～18:00
休室日 月曜日※
観覧料 無料

『おさるのおいかけっこ』（講談社 2007年）部分

ココがおすすめ！ 独特のユーモアを交えた、空想の楽しさがあふれる展覧会です！

『ルラルさんのにわ』（ポプラ社 2001年）部分

関連イベント

ワークショップ「クモの巣はってクモのニイドになろう！」

講師：いとうひろし（絵本作家）
8月19日（土） 10:00 ～ 14:30／石神井松の風文化公園管理棟2階 和室／参加費 無料／定員　25名（抽選）／対象　小学1～3年生／持ち物　飲み物、お弁当／申込方法　往復はがきまたはメールによる事前申し込み。①イベント名②氏名（2名まで）、ふりがな③住所④電話番号⑤年齢（学年）／締切　8月3日（木）必着

関連イベント

講演会「絵本がうまれる　絵本からうまれる」

講師：いとうひろし（絵本作家）
9月9日（土） 14:00 ～ 15:30／石神井松の風文化公園管理棟2階 多目的室／参加費 無料／定員　100名（抽選）／対象　中学生以上／申込方法　往復はがきまたはメールによる事前申し込み。①イベント名②氏名（2名まで）、ふりがな③住所④電話番号／締切　8月24日（木）必着

●申込先
〒177-0045練馬区石神井台1－33－44
石神井公園ふるさと文化館分室
event-bunshitsu@neribun.or.jp

※ただし7月17日（月・祝）、9月18日（月・祝）、10月9日（月・祝）は開館。7月18日（火）、9月19日（火）、10月10日（火）は休館

生誕110年記念 漆の画家 太齋春夫展

6月9日（金）～7月14日（金）

太齋春夫（1907-1944）は、新たな漆の技法を開発して美術の領域に持ち込み、漆絵を数多く遺しました。昭和戦中に若くして亡くなったため、知られることのなかった特異な画家の足跡を紹介します。

時　間 10:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 一般300円、高校・大学生および65～74歳200円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引制度あり
（一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。）

助成：公益財団法人朝日新聞文化財団

ココがおすすめ！
漆を塗ったアルマイトによるモザイクなど、今は失われた技法による珍しい作品が並びます。漆の可能性をとくとご覧あれ。

《貴婦人像》（6枚組の内1枚）1943年頃 漆塗アルマイトモザイク 練馬区立美術館蔵

練馬区独立70周年記念展

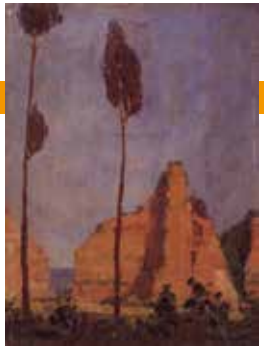
生誕150年記念 藤島武二展

7月23日（日）～9月18日（月・祝）

藤島武二（1867-1943）は多くの優品を遺し、後継者を育てた、日本近代洋画の牽引者として知られています。初公開となる作品や資料を紹介し、藤島芸術を再検証します。

時　間 10:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 一般1,000円、高校・大学生および65～74歳800円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引制度あり
（一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。）

共催：東京新聞



《ローマの遺跡》 1908－09年 油彩、板 石橋財団ブリヂストン美術館蔵

［ピサネルロ《ジネヴラ・デステの肖像》模写］ 制作年不詳 油彩、カンヴァス 鹿児島市立美術館蔵

記念コンサート　出演：田口雅人（ヴァイオリン／練馬区演奏家協会会員）
渚智佳（ピアノ／東京音楽大学非常勤講師、練馬区演奏家協会運営委員）
7月29日（土） 15:00 ～／当館ロビー／参加費 無料　当日の観覧券が必要／
定員 50名（専用座席・当日10:00より先着順にて整理券配布）、その他立ち見等での鑑賞可

関連イベント

特別講演会　講師：高階秀爾（大原美術館館長）
7月30日（日） 15:00 ～／サンライフ練馬／参加費　無料　観覧券（当日以外の半券でも可）が必要／
定員 70名／対象 中学生以上／事前申込必要／締切 7月14日（金）／申込詳細はHP等をご覧ください

関連イベント

ココがおすすめ！
藤島の作品では女性像がとても魅力的。清楚で艶やか、キリリとした美人たちをお楽しみ下さい。

練馬区独立70周年記念展

没後20年 麻田浩展 ―静謐なる楽園の廃墟― （仮）

9月28日（木）～11月19日（日）

麻田浩（1931～97）は水滴や羽根などの自然物を配した「原風景」とともに、「原都市」と名づけられた美しき廃墟空間を描き続けた画家です。初期から晩年までの約120点を紹介します。

時　間 10:00～18:00
休館日 月曜日※
観覧料 一般800円、高校・大学生および65～74歳600円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引制度あり
（一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。）

共催：日本経済新聞社

《庵（ラ・タンタション）》1991-93年 油彩、カンヴァス 京都国立近代美術館蔵

※ただし9月18日（月・祝）、10月9日（月・祝）は開館。10月10日（火）は休館

イベントレポート
EVENT REPORT

練馬区文化振興協会では、
練馬区内で様々なイベントを開催しています。
見たり、聞いたり、学習したり、参加したり、、、
その魅力をレポートでお伝えします。

その1 親子で楽しむミュージックキャラバン

《西大泉ぴよぴよ》　平成29年5月15日（月）

パパもママもほっと一息 心地よい音に包まれて

小さな子どもと音楽を楽しみたいけれどコンサートにゆくのは難しい…そんなお母さんお父さんを応援する演奏会『親子で楽しむミュージックキャラバン』が、練馬区内の医療機関からのサポートを受け今年度からスタートしました。

レポーターがお邪魔したのは西大泉にある子育てのひろば「ぴよぴよ」。古民家の広い畳の部屋に70人程のお母さんと赤ちゃんが集まりました。演奏は全国で子ども達のためのコンサートを開いている「チリンとドロン」。美しい鈴と鳥笛の音から始まり、ブラジルのダンス…と楽しむうちに子どもだけでなくお母さんもだんだんとリラックスした表情に。最後には立ち上がって全員でダンス！素敵な音楽と笑顔に溢れた時間はあっという間に過ぎました。

「これをきっかけに、お家の中でも歌を通して親子で触れ合う時間が増えてくれたら」と話すチリンとドロンのお二人。10月と来年3月にも開催が予定されているので、赤ちゃんと一緒に気軽にお出かけしてみませんか？

次回：10/25（水）立野地区区民館ぴよぴよ　14:00～

その2 まちなかコンサート vol.18

in 石神井松の風文化公園

平成29年5月21日（日）

新緑の公園でピアノコンサート みんなで楽しめるクラシック

いつもの街かどがコンサート会場に早変わりする「まちなかコンサート」。大人から子どもまで気軽に楽しめるこのイベントは18回目を迎えました。今回の会場は新緑が眩しい石神井松の風文化公園。窓の外に緑が広がる開放的なスペースで、第30回練馬区新人演奏会出演者選考オーディション優秀賞を受賞したピアニスト田中優子さんによるコンサートが行われました。

スカルラッティやモーツァルト、リスト、それぞれの演奏の前に田中さんが曲にまつわるエピソードを加えてくれるので、初めての鑑賞でも音楽の奥行きが感じられる贅沢な時間でした。アンコールのトルコ行進曲まで45分ほど、お散歩の合間に偶然訪れた方も、赤ちゃん連れのお母さんも、いつもとはちょっと違った休日となったのではないでしょうか。

次回：10月に区内別会場で開催予定

練馬区立 石神井公園 ふるさと文化館 分室
NERIMA SHAKUJIIKOEN FURUSATO MUSEUM

☎ 03-5372-2572

［住所］練馬区石神井台1-33-44石神井松の風文化公園管理棟内
（西武池袋線「石神井公園」駅下車、徒歩15分）

［FAX］050-3352-2983

［開室時間］9:00～18:00

［休室日］月曜（祝休日の場合は翌平日）、年末年始、臨時休室日

［料金］観覧無料

練馬文化センター
NERIMA CULTURE CENTER

☎ 03-3993-3311

［住所］練馬区練馬1-17-37
（西武池袋線・西武有楽町線・都営大江戸線「練馬」駅下車、徒歩1分）

［FAX］03-3991-9666

［休館日］年末年始
（保守点検日は、一部施設のご利用ができません）

大泉学園 ゆめりあホール
OIZUMIGAKUEN YUMERIA HALL

☎ 03-5947-2351

［住所］練馬区東大泉1-29-1
（西武池袋線「大泉学園」駅下車、徒歩1分）

［FAX］03-5905-2021

［休館日］年末年始
（保守点検日は、一部施設のご利用ができません）

練馬区立 石神井公園 ふるさと文化館
NERIMA SHAKUJIIKOEN FURUSATO MUSEUM

☎ 03-3996-4060

［住所］練馬区石神井町5-12-16
（西武池袋線「石神井公園」駅下車、徒歩15分）

［FAX］03-3996-4061

［開館時間］9:00～18:00
（会議室の利用は、21:30まで）

［休館日］月曜（祝休日の場合は翌平日）、年末年始、臨時休館日

［料金］常設展示は観覧無料（特別展は有料）

練馬区立美術館
NERIMA ART MUSEUM

☎ 03-3577-1821

［住所］練馬区貫井1-36-16
（西武池袋線「中村橋」駅下車、徒歩3分）

［開館時間］10:00～18:00
（入館は17:30まで）

［休館日］月曜（祝休日の場合は翌平日）、年末年始、展示替えなどによる準備期間中

［料金］展覧会により異なる

公益財団法人 練馬区文化振興協会　友の会　会員募集中！

年会費：2,500円
期間：入会月から1年間

さまざまなジャンルの施設がお得に楽しめる特典がいっぱい！

～ 練馬文化センター、大泉学園ゆめりあホール、石神井公園ふるさと文化館、練馬区立美術館 ～

申込方法など詳しくは協会ＨＰをご覧ください。 https://www.neribun.or.jp/

特典1	特典2	特典3	特典4	特典5
各施設の情報誌を毎月ご自宅に郵送	公演チケットが1割引（一部公演を除く） 練馬文化センター 大泉学園ゆめりあホール	一般発売前に公演チケットを優先予約（一部公演を除く） 練馬文化センター	展覧会にご招待（同伴者１名まで可） 石神井公園ふるさと文化館 練馬区立美術館	会員限定イベントのご案内 石神井公園ふるさと文化館 練馬区立美術館

ねりかるvol.6
平成29年 夏号

発行
公益財団法人
練馬区文化振興協会

東京都練馬区練馬1-17-37
☎ 03-3993-3311
［FAX］03-3991-9666
https://www.neribun.or.jp
発行日／平成29年6月23日